

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成26年4月17日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GIグレード 0件

2. GIIグレード 0件

3. GIIIグレード 8件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	非常用ディーゼル発電機(A)自動用空気貯槽圧カススイッチにて入・切が細かく繰り返される事象を確認した。当該スイッチを点検・修理。	
2	1号機	気象観測設備の動作不良を確認した。当該設備を点検・修理。	
3	4号機	高圧炉心スプレイ系非常用ディーゼル発電機自動用空気貯槽圧カススイッチにて入・切が細かく繰り返される事象を確認した。当該スイッチを点検・修理。	
4	4号機	非常用ディーゼル発電機(A)自動用空気貯槽圧カススイッチにて入・切が細かく繰り返される事象を確認した。当該スイッチを点検・修理。	
5	4号機	原子炉再循環系給気処理装置区域(非管理区域)非放射性スチームドレン移送系排水槽ポンプ吐出配管からの漏えいによる水溜まり(約80cc、汚染なし)を確認した。当該配管を点検・修理。	
6	5号機	タービン補機冷却水系ポンプ(C)ベント弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
7	7号機	原子炉補機冷却海水系ポンプ取水槽(A)水位計測用空気減圧弁の継ぎ目から僅かな計装用空気の漏れ(カニ泡程度)を確認した。当該弁を修理。	
8	7号機	原子炉補機冷却海水系ポンプ取水槽(C)水位計測用空気減圧弁の継ぎ目から僅かな計装用空気の漏れ(カニ泡程度)を確認した。当該弁を修理。	